

シリーズ～新約聖書入門～

2017/1/15

**信仰**

# 初代教会最初の課題

- ◎ イエス・キリストの死と復活(福音)を信じる人たちの群れができた
  - エルサレムでユダヤ人によって誕生した初代教会
- ◎ 福音は異邦人にも伝えられた
  - ユダヤ人は律法を守ってきたが異邦人は?
- ◎ エルサレム使徒会議での決定
  - 異邦人クリスチャンは律法を守る必要はない
- ◎ この問題はパウロの宣教に常につきまとった
  - 宣教の始点はユダヤ人だったが、終点は異邦人であったため

# 豆知識＜パウロ書簡の誕生＞

- 生まれたばかりの群れ(教会)を励ますため
  - 「兄弟たち、わたしたちは、あなたがたからしばらく引き離されていたので、…なおさら、あなたがたの顔を見たいと切に望みました。」テサロニケー2:17
- 教会で発生した問題を解決するため
  - 「わたしの兄弟たち、実はあなたがたの間に争いがあると、クロエの家の人たちから知らされました。」コリントー1:11
- まだ見ぬ教会を教えるため
  - 「何とかしていつかは神の御心によってあなたがたのところへ行ける機会があるように、願っています。…あなたがたのところで、あなたがたとわたしが互いに持っている信仰によって、励まし合いたいです。」ローマ1:10～

## ローマの信徒への手紙3章20～30節

なぜなら、律法を実行することによっては、だれ一人神の前で義とされないからです。律法によっては、罪の自覚しか生じないのです。

ところが今や、律法とは関係なく、しかも律法と預言者によって立証されて、神の義が示されました。すなわち、イエス・キリストを信じることにより、信じる者すべてに与えられる神の義です。そこには何の差別もありません。人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、ただキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。 <中略>

…では、人の誇りはどこにあるのか。それは取り除かれました。どんな法則によってか。行いの法則によるのか。そうではない。信仰の法則によってです。なぜなら、わたしたちは、人が義とされるのは律法の行いによるのではなく、信仰によると考えるからです。それとも、神はユダヤ人だけの神でしょうか。異邦人の神でもないのですか。そうです。異邦人の神でもあります。実に、神は唯一だからです。この神は、割礼のある者を信仰のゆえに義とし、割礼のない者をも信仰によって義としてくださるのです。

# 律法不要論

- 律法によっては誰一人義とされない
  - 「律法を実行することによっては、だれ一人神の前で義とされないからです。律法によっては、罪の自覚しか生じないのです。」20
- 律法はかえって人を高ぶらせる
  - 「人の誇りはどこにあるのか。それは取り除かれました。どんな法則によってか。行いの法則によるのか。そうではない。信仰の法則によってです。」27
- キリストの死と復活を無駄にしてしまう
  - 「わたしは、神の恵みを無にはしません。もし、人が律法のお陰で義とされるとすれば、それこそ、キリストの死は無意味になってしまいます。」ガラテヤ2:21

# 信仰により無償で義とされる

- ◎ 人を義とするのは信仰である
  - 「わたしたちは、人が義とされるのは律法の行いによるのではなく、信仰によると考えるからです。」28
  - 「**義**」とは神との正しい(良好な)関係のこと
- ◎ この義はキリストによって確立され、無償で与えられる
  - 「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、ただキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。」
- ◎ 信仰による義はすべての人に与えられる
  - 「ところが今や、律法とは関係なく、しかも律法と預言者によって立証されて、神の義が示されました。すなわち、イエス・キリストを信じることにより、**信じる者すべてに与えられる神の義**です。そこには何の差別もありません。」

# 聖書の教える「信仰」とは

- ◎ 日本人の信仰とはむしろ「信心」である
  - 何を信じるかではなく、信じる心が大事である
    - “鰯の頭も信心から”, 八百万の神, 先祖崇拜…
- ◎ 聖書の信仰は「師と仰いで見習う」こと
  - 「信仰」より「信頼」あるいは「忠義」に近い
  - 信じる対象が明確でなければ意味がない
- ◎ イエス・キリストを師と仰ぎ, 弟子として生きる
  - 「あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子に  
しなさい。」マタイ28:19
- ◎ パウロの信仰
  - 「わたしにとって、生きるとはキリストであり…」フィ1:21



# イエス・キリストを信じる

- ◎ イエス・キリストに助けてもらっただけではない!
  - そのためにだけ共におられるのではない
- ◎ イエス・キリストの死と復活を自分のためであると信じる
  - 神の前に義とされ,神の子とされ,永遠の命を生きる
- ◎ イエス・キリストを見本として生きる
  - イエス・キリストのようになる
  - イエス・キリストのように考える
  - イエス・キリストのように行動する

# イエス・キリストを信じる

- ◎ イエス・キリストに助けてもらっただけではない!
  - そのためにだけ共におられるのではない
- ◎ イエス・キリストの死と復活を自分のためであると信じる
  - 神の前に義とされ,神の子とされ,永遠の命を生きる
- ◎ イエス・キリストを見本として生きる
  - イエス・キリストのようになる
  - イエス・キリストのように考える
  - イエス・キリストのように行動する

**福音書  
の誕生**